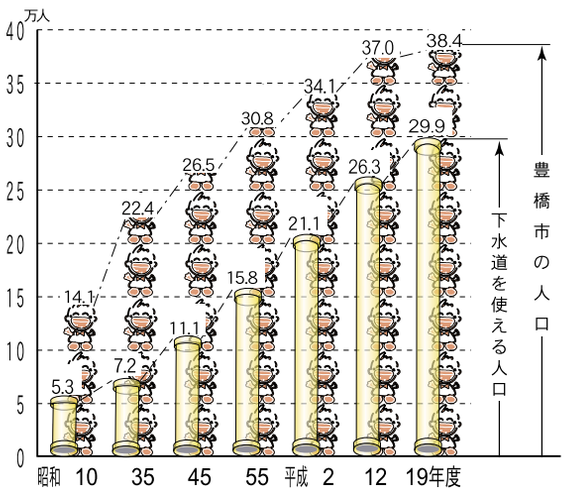
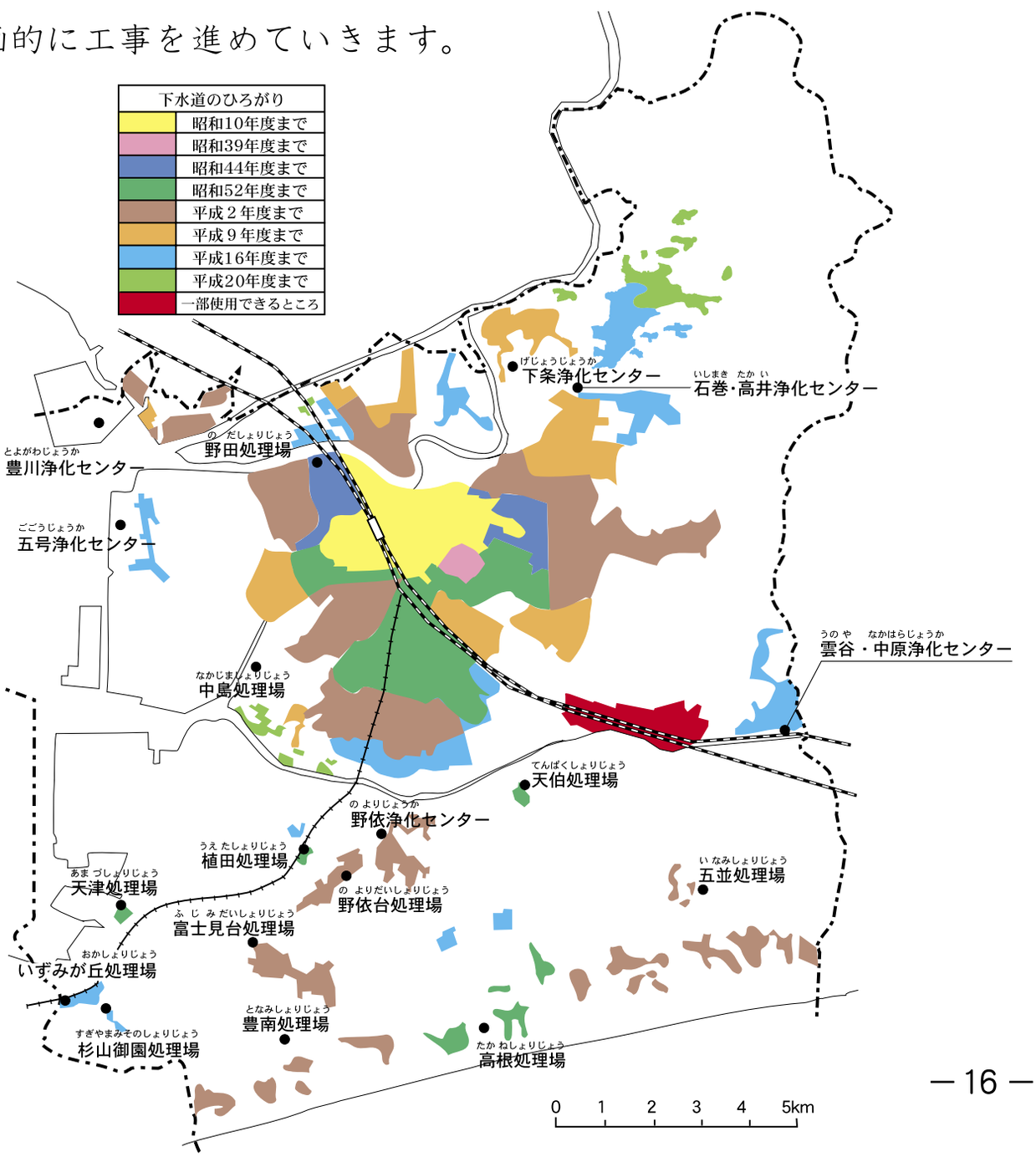
8 豊橋市の下水道のうつりかわり

豊橋市の下水道は、昭和６年に工事をはじめ、日本の都市の中で４番目に早く、昭和10年に野田しょり場の運転を始めました。それから下水道の使えるくいきを広げたり、下水しょり場の建設(けんせつ)もすすめ、今では、約(やく)29.9万人の人が下水道を使えるようになっています。しかし、まだ下水道のないところも多いので、これからも計画的に工事を進めていきます。

豊橋市の人口と下水道を使える人口のうつりかわり